



# 旅・人・言葉を語る

## ～『日本語圏文学』からみる 多文化共生～

注:「日本語圏文学」とは、温氏による言葉で、「日本語による日本人の文学と、日本語による外国人による文学」、また、「書き手の出自や国籍に関係なく日本語で書かれた文学そのもの」という意味で作品などの中で使用されています。

おん ゆう じゅう

講師: 温又柔 氏（作家）



『空港時光』(温又柔著、河出書房新社)



『来福の家』(温又柔著、集英社)  
\*現在、白水Uブックスで刊行中。(裏面参照)



平成31年2月23日(土)

13:30～15:30 (開場13:00)

会場: 東京都人権プラザ 1階 セミナールーム

定員: 60名 参加無料 / 要事前申込  
(応募者多数の場合は抽選)

【お問い合わせ】 東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1・2階

電話 03-6722-0123 FAX 03-6722-0084

